

運用報告書（全体版）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／株式
信託期間	2020年1月31日から2025年1月31日まで
運用方針	<p>①主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を目指します。</p> <p>②実質的な運用は、中国の総合金融会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファン・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要投資対象	<p>東洋・中国A株ファンド「創新」 2020-01 United China A-Shares Innovation Fund マネー・ポートフォリオ・マザーファンド</p> <p>「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」</p> <p>上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株</p> <p>わが国の公社債等</p>
主な組入制限	<p>東洋・中国A株ファンド「創新」 2020-01 United China A-Shares Innovation Fund マネー・ポートフォリオ・マザーファンド</p> <p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。</p> <p>①有価証券の空売りは行いません。 ②流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④為替ヘッジは行いません。</p> <p>①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれが多い額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>

東洋・中国A株ファンド 「創新」2020-01

第4期（決算日 2023年7月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「東洋・中国A株ファンド「創新」2020-01」は、このたび第4期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額						受利益回り	債組入比率	投資信託券組入比率	元残存本率
	(分配落)	税分	込配金	期騰落額	中期騰落率	中率				
(設定日) 2020年1月31日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	100.0
1期(2020年7月27日)	13,696	0	3,696	37.0	75.6	—	—	95.1	91.8	
2期(2021年7月26日)	20,178	0	6,482	47.3	68.5	—	—	94.9	48.5	
3期(2022年7月25日)	18,420	0	△1,758	△8.7	33.9	—	—	95.4	19.7	
4期(2023年7月25日)	12,602	0	△5,818	△31.6	7.5	—	—	95.6	11.4	

(注1) 基準価額の騰落額及び騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。

(注3) 受益者利回りは、基準価額(分配金込み)の当初元本(10,000円)に対する騰落率を年率換算したものです。

(注4) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンデベースの組入比率。

(注5) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Innovation Fundの組入比率。

(注6) 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	投資信託券組入比率
	騰落率	%		
(期首) 2022年7月25日	円 18,420	% —	% —	% 95.4
7月末	18,229	△1.0	—	95.6
8月末	17,418	△5.4	—	95.2
9月末	16,323	△11.4	—	89.1
10月末	15,118	△17.9	—	95.8
11月末	15,520	△15.7	—	95.2
12月末	15,311	△16.9	—	95.4
2023年1月末	16,614	△9.8	—	95.1
2月末	16,127	△12.4	—	95.0
3月末	15,273	△17.1	—	89.1
4月末	13,985	△24.1	—	95.5
5月末	13,399	△27.3	—	95.4
6月末	13,531	△26.5	—	94.9
(期末) 2023年7月25日	12,602	△31.6	—	95.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンデベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Innovation Fundの組入比率。

(注4) 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年7月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・中国A株ファンド「創新」2020-01

当期は、主要投資対象であるUnited China A-Shares Innovation Fundが下落したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

○中国株式市場

中国株式市場は下落基調で推移しました。期初は、中国が大規模軍事演習を開始し、米中間の対立激化の懸念が強まつたことや、新型コロナウイルスの拡大防止のために都市封鎖や行動制限が継続されていることなどを背景に、中国株式市場は下落基調で推移しました。2022年11月には、10月に発足した中国の新指導部がゼロコロナ政策や不動産規制を緩和し、経済を重視する姿勢を打ち出したことが好感され、株式市場は上昇に転じました。2023年に入ると、中国の春節期間中の消費が好調だったことや、FRB（米連邦準備理事会）による早期の利上げ打ち止め観測が高まり、主要国株式市場が上昇したことなどを受けて上昇基調で推移しましたが、4月中旬以降は、米欧で金融不安が高まつたことや、中国の景気鈍化懸念が高まつたことなどを背景に、株式市場は再び下落基調となりました。

○為替市場

中国人民元は、円に対して軟調に推移しました。2022年の年末にかけて米ドルが対円で大きく下落する中、中国人民元も円に対して下落する展開となりました。



注：為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Innovation Fundの組入比率を高位に維持しました。

United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術を扱う銘柄を厳選して投資を行いました。

当期は、Beijing United Information Technology（電子商取引サービス）、Yunnan Energy New Material（特殊化学品メーカー）などの保有がマイナスに寄与しました。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

東洋・中国A株ファンド「創新」2020-01

主として「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目指します。

原則として、「United China A-Shares Innovation Fund」への投資比率を高位に保ちます。

United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドでは、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術に注目しており、この3つのテーマに沿ってバランスのとれたポートフォリオの構築に努めます。2023年に入ってから情報技術セクターで最も技術革新が起きているのがAI（人工知能）です。2023年の後半には、AI技術が自動操縦やロボット、VR（仮想現実）やMR（複合現実）などの分野に広がっていくと考えています。AI技術の世界的な普及に伴って、長期的な産業トレンドとして定着するものと考えており、このトレンドから恩恵を受けうると考えられる企業の発掘に努めます。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第4期 2022.7.26~2023.7.25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	185円	1.188%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 期中の日数 年間の日数 期中の平均基準価額は15,570円です。
(投信会社)	(60)	(0.385)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(120)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.022	(b) その他費用=期中のその他費用 期中の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.019)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.004)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	189	1.210	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

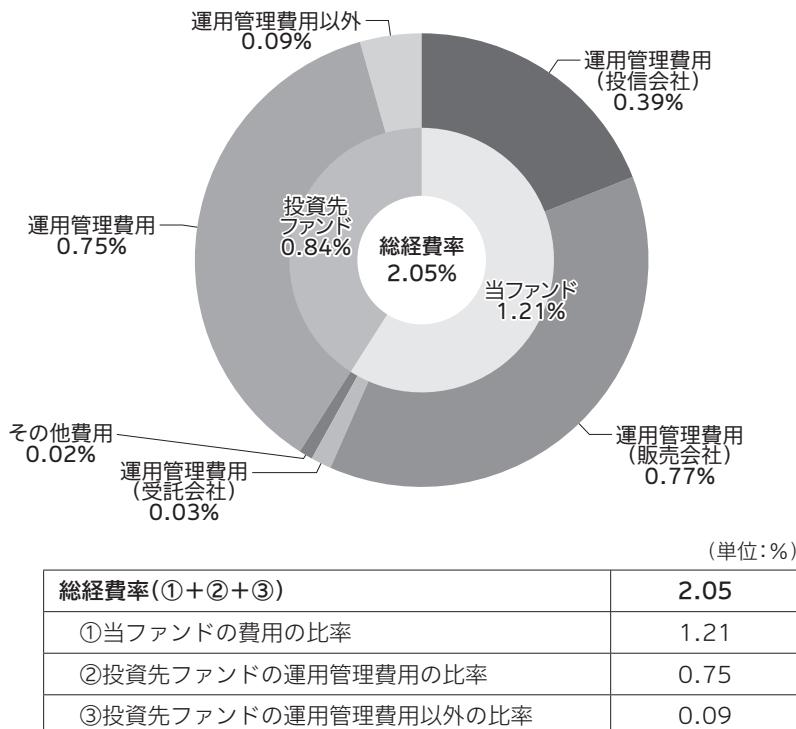
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月26日～2023年7月25日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内 United China A-Shares Innovation Fund	12,091	千円 240,020	31,681	千円 664,030

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	千口 953	千円 950	千口 9,188	千円 9,160

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月26日～2023年7月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年7月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額	比率	
United China A-Shares Innovation Fund	47,840	28,250	473,739	95.6	
合計	47,840	28,250	473,739	95.6	

(注1) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	口数	評価額	
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	千口 13,254	千口 5,018	千円 4,999	

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2023年7月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 473,739	% 94.4
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	4,999	1.0
コール・ローン等、その他	22,948	4.6
投資信託財産総額	501,686	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 501,686,769
コール・ローン等	22,947,835
投資信託受益証券(評価額)	473,739,039
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	4,999,895
(B) 負債	5,988,095
未払解約金	2,518,400
未払信託報酬	3,406,634
その他未払費用	63,061
(C) 純資産総額(A-B)	495,698,674
元本	393,340,000
次期繰越損益金	102,358,674
(D) 受益権総口数	393,340,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,602円

(注1) 2020年1月31日設定、設定当初元本額3,428,610,000円、当期
首元本額677,820,000円、元本残存率(期末元本額の設定当初
元本額に対する割合) 11.4%

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1,2602円

○損益の状況 (2022年7月26日～2023年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,768
支払利息	△ 26,768
(B) 有価証券売買損益	79,219,241
売買益	84,594,449
売買損	△ 5,375,208
(C) 有価証券評価差損益	△371,976,775
(D) 信託報酬等	△ 9,629,289
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△302,413,591
(F) 前期繰越損益金	570,730,931
(G) 解約差損益金	△165,958,666
(H) 計(E+F+G)	102,358,674
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	102,358,674

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて
表示しています。

(注2) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額
を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 計算期間末における元本超過額は102,358,674円、分配可能額
は△7,592,610円ですが、当期に分配した金額はありません。

＜参考情報＞組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	United China A-Shares Innovation Fund (ユナイテッド チャイナ エーチェアーズ イノベイション ファンド)
形態	シンガポール籍外国投資信託（円建て）
運用の基本方針	①上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。
主な投資制限	①有価証券の空売りは行いません。 ②流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④為替ヘッジは行いません。 <有価証券の発行者等に関するエクスポートジャー> 1発行体10%以内 <取引の相手方に対するエクスポートジャー> 評価益ベースで10%以内
決算日	毎年12月31日
信託報酬等	純資産総額に対して年率0.80% ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査費用、弁護士費用等）、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。
申込・解約手数料	ありません。
投資顧問会社	UOB Asset Management Ltd. (UOBアセットマネジメント・リミテッド)
副投資顧問会社	Ping An Fund Management Company Limited (平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド)

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

■損益計算書

期間：2022年1月1日から2022年12月31日

収益	(\$)
受取配当金	4,714,448
利息収入	133,040
収益合計	4,847,488
費用	
管理報酬	4,439,636
管理報酬割戻	-6,943
信託報酬	167,983
監査報酬	16,286
名義書換費用	25,000
評価費用	825,256
保管費用	427,606
取引費用	1,126,473
その他費用	101,518
費用合計	7,122,815
純利益/（損失）	-2,275,327
投資およびデリバティブの純利益/（損失）	
投資純利益/（損失）	-199,725,173
デリバティブ純利益/（損失）	-1,942,952
為替差益/（差損）	-2,836,979
	-204,505,104
税引前当期純利益/（損失）	-206,780,431
税金	-484,544
税引後当期純利益/（損失）	-207,264,975

■ポートフォリオ明細

2022年12月31日時点
United China A-Shares Innovation Fund

	保有数量	公正価格 (\$)	純資産比率 (%)
業種別			
投資信託			
投資信託			
UOBAM PING AN CHINEXT ETF	11,000,000	10,714,000	2.90
株式			
一般消費財・サービス			
BYD CO LTD	228,200	11,313,594	3.06
CHANGZHOU XINGYU AUTOMOTIVE LIGHTING SYSTEMS CO LTD	357,488	8,784,785	2.38
JASON FURNITURE (HANGZHOU) CO LTD	1,041,770	8,584,281	2.33
SAILUN GROUP CO LTD	7,847,821	15,171,179	4.11
XILINMEN FURNITURE CO LTD	1,419,642	7,819,653	2.12
一般消費財・サービス合計		51,673,492	14.00
生活必需品			
GUANGDONG HAID GROUP CO LTD	104,744	1,247,464	0.34
INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO LTD	300	1,794	0.00
KWEICHOW MOUTAI CO LTD	38,756	12,913,198	3.50
SHANXI XINGHUACUN FEN WINE FACTORY CO LTD	354,298	19,480,533	5.28
生活必需品合計		33,642,989	9.12
金融			
BANK OF NINGBO CO LTD	3,644,721	22,818,207	6.18
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	2,536,000	18,230,334	4.94
EAST MONEY INFORMATION CO LTD	1,564,400	5,855,339	1.59
INDUSTRIAL BANK CO LTD	2,219,000	7,530,532	2.04
金融合計		54,434,412	14.75
資本財・サービス			
BEIJING UNITED INFORMATION TECHNOLOGY CO LTD	856,900	14,621,146	3.96
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LTD	168,546	12,793,148	3.47
MONALISA GROUP CO LTD	1,347,809	4,675,419	1.27
NANTONG JIANGHAI CAPACITOR CO LTD	2,178,700	9,402,989	2.55

	保有数量	公正価格 (\$)	純資産比率 (%)
業種別			
株式			
SANY HEAVY INDUSTRY CO LTD	2,366,900	7,215,053	1.95
SHANGHAI LIANGXIN ELECTRICAL CO LTD	1,052,600	2,975,113	0.81
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLOGY CO LTD	809,701	10,857,054	2.94
資本財・サービス合計		62,539,922	16.95
情報技術			
LONGI GREEN ENERGY TECHNOLOGY CO LTD	320,158	2,610,336	0.71
LONGSHINE TECHNOLOGY GROUP	4,060,202	17,217,808	4.67
LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD	977,100	5,985,291	1.62
SG MICRO CORP	150,600	5,014,969	1.36
THUNDER SOFTWARE TECHNOLOG CO LTD	193,700	3,748,289	1.01
XIAMEN FARATRONIC CO LTD	381,406	11,764,790	3.19
情報技術合計		46,341,483	12.56
素材			
ANHUI HONGLU STEEL CONSTRUCTION (GROUP) CO LTD	2,228,600	12,593,720	3.41
BEIJING ORIENTAL YUHONG WATERPROOF TECHNOLOGY CO LTD	3,539,850	22,926,551	6.22
GANFENG LITHIUM GROUP CO LTD	1,150,900	15,434,317	4.18
JIANGSU YANGNONG CHEMICAL CO LTD	374,104	7,499,122	2.03
SHENZHEN SENIOR TECHNOLOGY MATERIAL CO LTD	847,937	3,477,998	0.94
SHENZHEN YUTO PACKAGING TECHNOLOGY CO LTD	885,500	5,649,699	1.53
SKSHU PAINT CO LTD	372,060	8,170,944	2.22
WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD	639,124	11,424,391	3.10
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL CO LTD	147,200	3,728,567	1.01
素材合計		90,905,309	24.64
株式合計		339,537,607	92.02
投資銘柄合計		350,251,607	94.92
その他純資産 / (負債)		18,745,265	5.08
投資家に帰属する純資産		368,996,872	100.00

(注1) UOBアセットマネジメント・リミテッドからのデータ提供を受けて作成しております。

(注2) 作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書

第4期（決算日 2023年7月25日）

＜計算期間 2022年7月26日～2023年7月25日＞

マネー・ポートフォリオ・マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 價 額	期 謄 中 率		債組入比率	券 率	純 資 産 額
		騰	落			
(設定日) 2019年7月31日	円 10,000		% —		% —	百万円 35
1期(2020年7月27日)	9,991		△0.1		—	291
2期(2021年7月26日)	9,982		△0.1		—	212
3期(2022年7月25日)	9,973		△0.1		—	83
4期(2023年7月25日)	9,962		△0.1		—	33

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比	券 率	騰 落 率
				騰 落 率
(期 首) 2022年 7月25日	円 9,973	—	—	% —
7月末	9,972	△0.0	—	—
8月末	9,971	△0.0	—	—
9月末	9,971	△0.0	—	—
10月末	9,970	△0.0	—	—
11月末	9,969	△0.0	—	—
12月末	9,968	△0.1	—	—
2023年 1月末	9,967	△0.1	—	—
2月末	9,966	△0.1	—	—
3月末	9,965	△0.1	—	—
4月末	9,964	△0.1	—	—
5月末	9,963	△0.1	—	—
6月末	9,963	△0.1	—	—
(期 末) 2023年 7月25日	9,962	△0.1	—	—

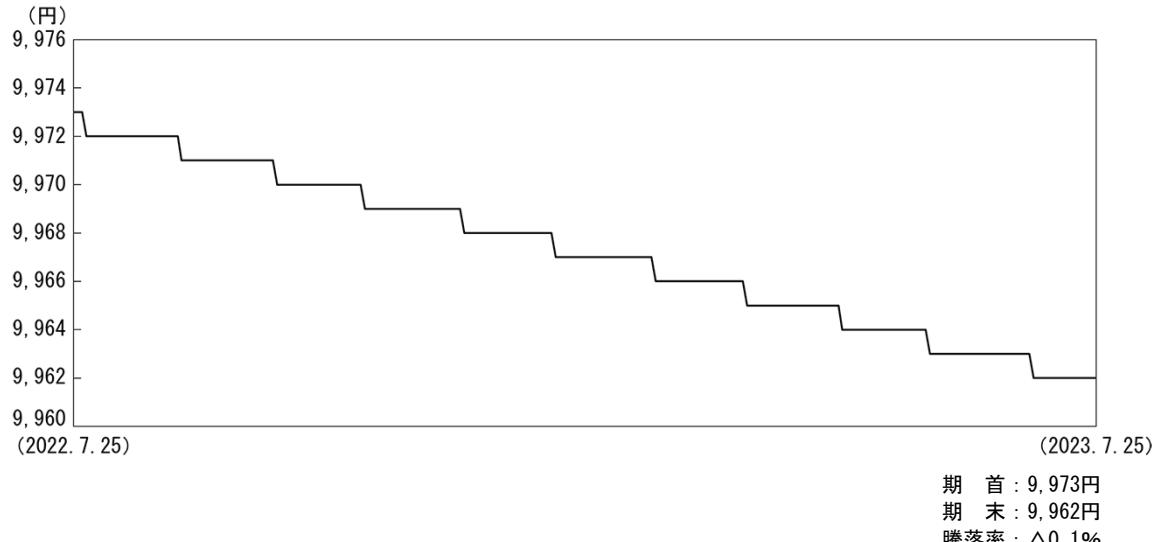
(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2022年7月26日～2023年7月25日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

短期金融資産の利回りがマイナス圏で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を小幅に下回りました。

■投資環境

日銀によるマイナス金利政策のもと、短期金融資産の利回りは期を通じてマイナス圏内で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年7月26日～2023年7月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (その他)	円 4 (4)	% 0.042 (0.042)	(a) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	4	0.042	
期中の平均基準価額は9,967円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年7月26日～2023年7月25日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月26日～2023年7月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年7月25日現在)

2023年7月25日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年7月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 33,491	% 100.0
投資信託財産総額	33,491	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産 コール・ローン等	33,491,200 33,491,200
(B) 負債 その他未払費用	1,838 1,838
(C) 純資産総額(A-B)	33,489,362
元本	33,617,786
次期繰越損益金	△ 128,424
(D) 受益権総口数	33,617,786口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,962円

(注1) 信託財産に係る期首元本額84,197,964円、期中追加設定元本額5,918,842円、期中一部解約元本額56,499,020円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-07	4,981,333円
東洋・中国A株ファンド「創新」2019-08	1,901,582円
東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09	5,215,978円
東洋・中国A株ファンド「創新」2019-10	3,267,030円
東洋・中国A株ファンド「創新」2019-11	3,298,469円
東洋・中国A株ファンド「創新」2019-12	3,946,621円
東洋・中国A株ファンド「創新」2020-01	5,018,968円
東洋・中国A株ファンド「創新」2020-02	3,751,752円
東洋・中国A株ファンド「創新」2020-03	2,236,053円

(注3) 期末における1口当たりの純資産額 0.9962円

(注4) 期末における元本の欠損金額 128,424円

○損益の状況 (2022年7月26日～2023年7月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益 支払利息	△ 35,270 △ 35,270
(B) 保管費用等	△ 22,776
(C) 当期損益金(A+B)	△ 58,046
(D) 前期繰越損益金	△ 230,656
(E) 追加信託差損益金	△ 18,842
(F) 解約差損益金	179,120
(G) 計(C+D+E+F)	△ 128,424
次期繰越損益金(G)	△ 128,424

(注1) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。